

平成29年度から

職員を海外へ長期派遣

一般財団法人 自治体国際化協会ロンドン事務所



平成29年3月23日

派遣に係る背景

産業・経済政策のグローバル化

外国人観光客の増加

国際交流・多文化共生社会の進展

ますます国際化する地域社会

まだまだドメスティックな風土を残す市役所

津市政を推進する上で、英語力・国際感覚を備え、
豊富な経験・人脈を併せ持つ人材の育成が必要

自治体国際化協会（クリア）への職員派遣を決定

一般財団法人自治体国際化協会(クレア)とは

自治体の国際戦略・国際業務の総合サポート

- 海外経済活動の支援
- 多文化共生まちづくりの支援
- JETプログラムの推進
- 国際交流・協力の支援
- 情報の収集・発信
- グローバル人材の育成
- 自治体の海外拠点としての海外事務所

クレアの派遣プログラム

平成28年度 1年間の東京本部勤務（国際業務の実習）

平成29年度
～平成30年度 2年間の海外事務所（ロンドン）勤務

平成29年度から合併後初めて
職員を長期の海外派遣へ



平成27年度クリア研修派遣に向けた選考の経緯

平成27年3月

派遣職員の募集(7名が応募)

平成27年4月

派遣候補職員の決定

派遣候補職員への英語力向上支援

- 語学力向上を図るための通信教育講座受講に対する支援
- クリア派遣自治体への視察等に対する旅費の支給
- TOEIC公開テストに係る受験料、教材購入費の助成
- 海外在住経験を有する職務経験者採用の職員2名によるサポート

平成27年10月

TOEIC公開テスト6名が受験

(目標730点以上のところ平均815点、うち3名は900点以上)

平成27年12月

庁内選考面接実施(人物評価及びTOEIC結果による)

派遣職員1名を決定

派遣職員の氏名・職名・略歴

派遣職員氏名

山口 直美（やまぐち なおみ）

職名

担当主幹

略歴

平成10年4月 入庁(久居市教育委員会事務局庶務課)
平成18年1月 久居総合支所総務課
平成20年4月 市民部国際・国内交流室
平成22年4月 市民部国際・国内交流室主査
平成24年4月 市民部市民交流課多文化共生担当副主幹
(兼)国際・国内交流担当副主幹
平成28年4月 政策財務部東京事務所担当主幹・
一般財団法人自治体国際化協会派遣

平成28年度派遣職員のクレア東京本部における業務実績①

多文化共生部多文化共生課に配属

地域国際化協会連絡協議会事務局を担当

総務省が認定する、地域の国際交流を推進する中核的国際交流組織「地域国際化協会」のネットワーク組織である「地域国際化協会連絡協議会事務局」を担当し、各種の支援措置を行う

平成28年4月の熊本地震発生の際には、「災害時における外国人支援ネットワークに関する協定書」に基づく災害時支援（通訳者派遣等）が行われ、連絡調整役を担当

海外自治体幹部交流協力セミナーの開催

海外事務所管内の自治体幹部職員等を招へいし、
互いの地域の地方自治制度等について理解を深める

平成29年1月9日～15日 ロンドン事務所管内から8名が来日

各種研修の受講

- 英語プレゼンテーション研修
- 英語ディベート研修
- 国際プロトコール研修(※プロトコールは国との間の公式儀礼のことを指す)
- 各語学習熟度測定テスト
(英語の場合は年に3回TOEICを受験の義務)
- 地方行財政研修会
- 報告書・論文研修

平成28年度派遣職員のクレア東京本部における業務実績③

国際メトロポリス会議 2016年10月28日名古屋での発表

『人の移動と社会統合の叡智による平和・相互信頼の構築』をテーマに、津市における外国人住民との多文化共生の状況や課題について発表

- 「日本語能力と就労の機会」
→ 津市国際交流協会が主催する「日本語教室」による支援の状況
- 「外国につながる子どもたちへの教育」
→ 津市教育委員会による「きずな教室」の取り組み



クレア月刊誌において津市ALTの活躍が2回紹介される

- クレア月刊誌「自治体国際化フォーラム」
(全国の自治体に配付される機関紙)誌面上に
津市ALTの活躍が紹介

Skype英会話授業

津市ALTの地域交流



クレア海外事務所への派遣

平成29年4月からロンドンへ2年間派遣

- ▶ ロンドン事務所：日本からの職員8名、現地スタッフ4名の12名体制
- ▶ 派遣中は所長補佐として配置
- ▶ ロンドン事務所は、地方自治制度だけでなく、社会福祉や環境政策など自治体にとって重要な政策分野における調査研究の拠点
- ▶ 所管国は英国、アイルランド、ドイツ、オーストリア、オランダ、デンマーク、ノルウェー、スウェーデン、フィンランド



海外事務所(ロンドン)への派遣により期待される効果

- ▶ 外国人住民が多く暮らす津市にとって、他国における多文化共生を知る機会
- ▶ 企業誘致、観光振興など経済・国際交流を促進するためのノウハウの習得
- ▶ 人的ネットワークの構築
- ▶ 実務で活用できる英語力の向上



ロンドン事務所における業務①

現地における日本の自治体のプロモーション活動支援

ロンドンにおける日本コミュニティの祭りである「ジャパン祭り」において日本の自治体への観光客誘致を行う



大学におけるJET募集広報／説明会の実施

日本の学校などで外国語を指導する外国青年招致事業であるJETプログラムの参加者募集活動を実施

- ▶ JETプログラムは30周年を迎えた
(平成28年11月7日記念式典)
- ▶ 来日した外国語指導助手(ALT)等は6万人超(JET全体の募集実績)



ロンドン事務所における業務②

現地における日本の自治体の調査活動支援

日本の自治体からの依頼により、訪問先のアポイント調整、通訳の手配、調査活動の支援などを行う



日英交流セミナー・日独交流セミナーの開催

英国の自治体関係者、在英日系機関の関係者を対象に、日本に対する理解と交流・協力関係を促進



現地講師による研修受講

英国及び所管国の地方自治等に見識の深い方を講師として招き、講演をいただき、その内容について、日本へも情報発信を行う



クレア研修派遣の効果、今後の予定

海外派遣等による有意義な経験

国際的なスキル・人脈・英語力を併せ持つ人材の育成

組織全体が活性化

語学力と国際感覚を
身に付ける意欲が
職員全体に波及

本市の活性化・グローバル化

産業政策や観光振興、
国際交流など
様々な分野で活躍

派遣の継続により効果が拡大！

平成29年度にクレア2期生候補職員を募集し、平成30年度に
東京本部へ、平成31年度から海外事務所へ派遣予定

クレア海外事務所所在地 ニューヨーク、ロンドン、パリ、北京、シンガポール、シドニー、ソウル

市内全世帯の家庭用年間消費電力を 再生可能エネルギーで賄える都市に！



平成29年3月23日

再生可能エネルギーとは

再生可能エネルギー



大規模
水力発電



大規模
地熱発電

新エネルギー

熱利用分野



太陽熱利用



バイオマス熱利用



温度差熱利用



雪氷熱利用



バイオマス燃料製造

発電分野



太陽光発電



風力発電



バイオマス発電



中小規模
水力発電



地熱発電



海洋エネルギー

地球温暖化
防止

CO2削減

津市の再生可能エネルギー普及促進施策

津市地域
新エネルギービジョン

平成25年度中間見直し

津市バイオマス
産業都市構想

平成25年度

地域特性・資源を活かした新エネルギー利用等の促進

風力発電
導入支援事業

太陽光発電
導入促進事業

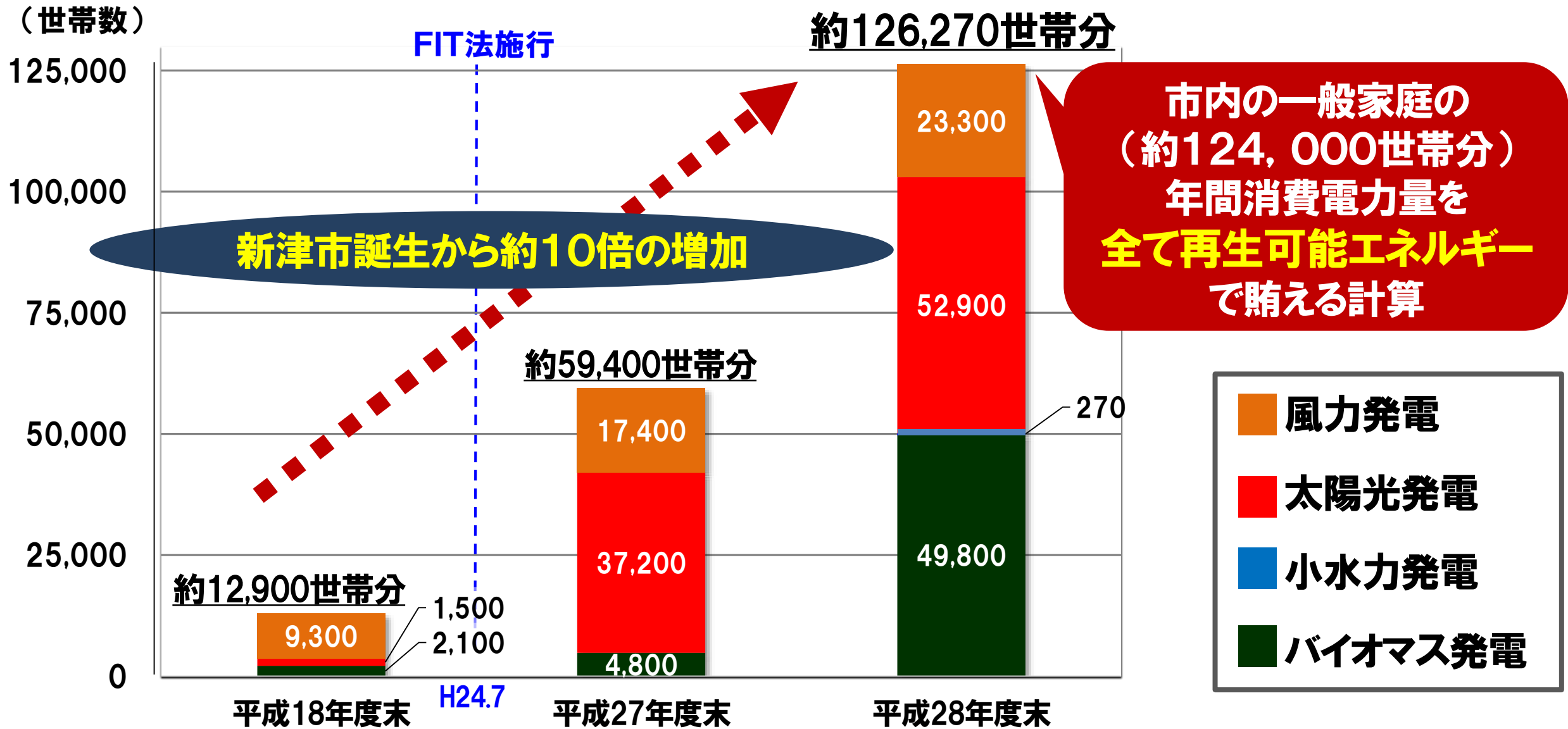
小規模水力発電
導入促進事業

バイオマス
導入促進事業

その結果、平成28年度末には

津市内の一般家庭(約124,000世帯分)の年間消費電力を
全て再生可能エネルギーで賄える都市に!

市内の再生可能エネルギー普及の推移(世帯数換算)



※世帯数換算については、『(一財)省エネルギーセンター』出典による一般家庭電力消費量4,734kWh/年を使用(一部報道発表数値を除く)

市内の再生可能エネルギー導入状況

現在稼働中及び平成28年度中に稼働した発電施設

種別	発電施設（着色は平成28年度の稼働施設）	世帯数換算		発電出力
風力	新青山高原風力発電施設 ※平成29年2月稼働	約5,900世帯分	約23,300世帯分	63,000kW
	青山高原風力発電施設	約17,400世帯分		
太陽光	51MWメガソーラー発電施設 （白山町三ヶ野地内）※平成28年5月稼働	約11,300世帯分	約52,900世帯分	238,500kW
	その他太陽光発電設備（個人住宅含む）	約41,600世帯分		
小水力	中勢用水小水力発電施設（安濃ダム） ※平成28年4月稼働	約270世帯分	約270世帯分	338kW
バイオマス	木質バイオマス発電施設 （雲出鋼管町地内）※平成28年7月稼働	約45,000世帯分	約49,800世帯分	21,990kW
	廃棄物焼却発電施設（西部クリーンセンター）	約4,800世帯分		

津市内の再生可能エネルギー発電により賄える世帯数

約126,270世帯分

市公共施設への再生可能エネルギー導入の取り組み

平成20年2月 公共施設等への新エネルギー等の導入指針を策定

平成28年度末太陽光発電設備の導入実績

市の公共施設(29施設)… 約370kW (約90世帯分)

平成29年度 太陽光発電設備の導入計画

設置計画数 2施設

- ▶ 産業・スポーツセンター(北河路町地内)
- ▶ 白銀環境清掃センター跡地(片田田中町地内)

市の公共施設(31施設)
の太陽光発電出力合計

約2,400kW
約530世帯分

市有地を活用した民間事業者による初のメガソーラー発電事業
「白銀環境清掃センター跡地メガソーラー発電事業」を実施予定

予定発電出力 1,998kW (約440世帯分)

太陽光発電・小型風力発電設備設置への補助金交付

地球温暖化対策を推進する一環として
新エネルギー利用設備設置費補助金を交付

平成29年度当初予算に1,654万円を計上

対象設備名	設置先	出力	補助金額
太陽光発電	個人住宅	5kW以上10kW未満	10万円
	共同住宅・事業所・自治会集会所	10kW未満	3~70万円
小型風力発電	個人住宅 共同住宅・事業所・自治会集会所	200W以上	6万円

豊富な地域資源や特性を活かした
再生可能エネルギーの創出によるさらなる普及の取り組み

環境への負荷の少ない社会の形成



お問い合わせ



太陽光発電・小型風力発電設備の
設置に、補助制度を
ぜひ、ご利用ください！

お問い合わせ先

津市環境部環境政策課

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

電話番号 059-229-3212

ファクス 059-229-3354

E-Mail 229-3139@city.tsu.lg.jp

平成29年4月3日業務開始！

津市ビジネスサポートセンター

～企業誘致の更なる拡充に向けた取り組み～



創業・ビジネス交流会



展示会出展事業

平成29年3月23日

所在地・業務時間

所在地

あのとつ台四丁目6番地1 あのとつピア1階

業務時間

月曜日～金曜日
8時30分～17時15分

休業日

土・日曜日、祝・休日、
12月29日～翌年1月3日

電話番号

経営支援課 059-236-3355
企業誘致課 059-236-3353
津市土地開発公社 059-236-3350
※津市土地開発公社も市河芸庁舎から「あのとつピア」内に移転

平成29年3月31日までのお問い合わせ先

工業振興課 059-244-1760
企業誘致室 059-244-1761
津市土地開発公社 059-244-1711



運営方針

本市に進出を考えている企業、市内企業または創業を目指す方々の立場にたって相談を受け、市としてできる支援を迅速に提供

- 本市への企業誘致を推進
- 新たな立地企業、市内企業、創業者にワンストップかつ継ぎ目のない対応を行う窓口
- 本市及び他の行政機関、支援機関を含めた支援施策の総合窓口
- 企業間交流・連携の促進とマッチング創出の場を提供

企業等が何らかの課題に直面した際に

あそこに行けばすぐに相談ができる

あそこに行けば課題解決の糸口を見出すことができる

という拠点施設へ

機能拡充のポイント

企業誘致の強化及び市内企業等への更なる経営基盤の強化や、ビジネス展開の拡大等に対しての積極的な支援

事業費

8,372万5千円（平成29年度当初予算に計上）

企業誘致の
さらなる推進

支援施策の
拡充

企業誘致強化施策

① ビジネスマッチング

② 販路拡大の支援

③ 人材育成の支援

④ 創業支援の強化

センターの運営

積極的な情報収集
による機動的な誘致
活動

センター長を中心と
した職員による相談
体制の充実

創業者向けの財政
支援の創設

企業誘致のさらなる推進 企業誘致強化施策

中勢北部サイエンスシティ分譲用地をはじめとする 市内への企業誘致活動の推進

- ▶ 企業情報等を活用した積極的な企業誘致活動の強化
- ▶ 津市土地開発公社との連携強化による中勢北部サイエンスシティ分譲用地の早期完売

事業費 1,117万5千円

企業情報収集

現地説明会

広告掲載

産業人交流会議



支援施策の拡充①

① ビジネスマッチング

238万3千円

企業の規模や業種にかかわらず、
ビジネスに携わる様々な方々の交流の
場を提供し、新たなビジネス展開を促進

ビジネスカフェ **新規**

20万円

比較的少人数のセミナーを年間複数回
開催し、潜在的な創業希望者の発掘と
交流の場を提供



② 販路拡大の支援

3,837万2千円

市内企業の新たな事業展開のため、
補助制度による販路拡大を支援

中小企業振興事業補助金 **拡充**

生産性向上促進 1,000万円

新商品等開発 400万円

補助対象業種を製造業からサービ
ス業等へ拡大

展示会出展事業補助金 **新規** 250万円

市内中小企業が国内外の展示会に
出展して販路拡大を図る場合に
出展料の一部を補助

支援施策の拡充②

③ 人材育成の支援

538万6千円

市内中小企業の若手経営者・後継候補者等を対象とするセミナーや社員研修等への補助制度により人材育成を支援

中小企業振興事業補助金 **拡充**

人材育成 200万円

補助対象業種を製造業からサービス業等へ拡大

経営戦略セミナー **新規**

50万円

市内中小企業の若手経営者・後継候補者等を対象として、企業経営のノウハウを学ぶセミナーを開催し、学びの機会と交流の場を提供

④ 創業支援の強化

965万3千円

創業実現にあたり障壁となる資金面の不安を解消するため、創業融資を活用する方の負担軽減を図り、市内における創業支援を強化

創業者向け保証料補給 **新規** 300万円

市内において三重県融資制度を利用して創業する場合に信用保証料を補給

創業者向け利子補給 **新規** 120万円

市内において日本政策金融公庫の創業融資制度を利用して創業場合に利子を補給

見学会・開設記念セミナー

見学会 **どなたでも参加可能**

日時 平成29年4月18日(火) 12時30分～17時

開設記念セミナー

日時 平成29年4月18日(火) 13時30分～16時00分

会場 あのつピア2階 研修会議室(ビジネスサポートセンターと同じ建物内)

定員 100人 (定員を超えた場合は抽選)

内容

- 講演会** 「経営改革を考える」
講師: 奥田 務 氏 (J.フロント リテイリング株式会社 相談役)
- 分科会** 津市ビジネスサポートセンターコーディネーターの紹介

申し込み 市工業振興課(4月1日以降は、経営支援課)にある所定の申込用紙に必要事項を記入し、4月10日(月)17時までにファクスまたはEメールで同課へ ※申込用紙は、市ホームページからもダウンロードできます

お問い合わせ先

平成29年3月31日まで

津市商工観光部工業振興課

〒510-0314 津市河芸町浜田808番地

TEL 059-244-1760

FAX 059-244-1763

E-MAIL 229-3360@city.tsu.lg.jp

平成29年4月1日から

津市商工観光部経営支援課

〒514-8611 津市あのかつ台四丁目6番1号

TEL 059-236-3355

FAX 059-236-3356

E-MAIL 229-3360@city.tsu.lg.jp



津市ビジネスサポートセンター

開設記念セミナーの申し込みもお待ちしています！

平成29年3月26日開催
JR名松線全線復旧1周年記念イベント＆
桜まつりに合わせて伊勢竹原駅・伊勢奥津駅発着の
臨時バスを運行

三多気さくら
まつり



三多気の桜

君ヶ野ダム公園
桜まつり



君ヶ野ダム公園

平成29年3月23日

JR名松線全線復旧1周年記念イベント

日時 平成29年3月26日(日) 10時30分～15時30分

場所 伊勢奥津駅周辺

主催 名松線を守る会

共催 津市

第1部（10時30分～、八幡地域住民センター多目的ホール）

- JR名松線沿線の物産展
- JR名松線フォトコンテスト作品展・同コンテスト表彰式
- JR名松線利用促進ネットワーク事業開始宣言

第2部（12時30分～、NPO法人コルチカムの里ホール）

- 鉄道トークイベント
- トークイベントゲストと一緒に伊勢本街道散策・物産展巡り



鉄道BIG4
としておなじみ

みなみだ ゆうすけ
南田裕介さん
芸能プロダクション
「ホリプロ」マネージャー



鉄道好き過ぎ
テレビマン！

たなか まさし
田中医史さん
テレビ番組ディレクター



元祖鉄道
アイドル！

とよおか ますみ
豊岡真澄さん
ママ鉄
(元祖鉄道アイドル)

桜まつり臨時バス運行プラン

プラン① 伊勢竹原駅 ⇄ 君ヶ野ダム公園

君ヶ野ダム公園桜まつり

運行日 平成29年4月2日(日)

君ヶ野ダム公園桜まつり実行委員会により
無料臨時バスとして運行

伊勢竹原駅着 (松阪発・伊勢奥津行)

10:34 12:29 14:06

伊勢竹原駅着 (伊勢奥津発・松阪行)

10:02 11:57 13:33 15:35

列車の発着に
合わせて運行

君ヶ野ダム
公園

プラン② 伊勢奥津駅 ⇄ 杉平 (三多気の桜入口)

三多気さくらまつり

運行日 平成29年4月8日(土)・9日(日)

三重交通による路線臨時バス(片道260円)として
杉平(三多気の桜入口)・伊勢奥津間を運行

伊勢奥津駅着 (松阪発・伊勢奥津行)

8:59 11:02 12:57 14:33

伊勢奥津発・杉平(三多気の桜入口)行

9:10 11:10 11:19 11:45 13:00 13:55 15:10

伊勢奥津駅発 (伊勢奥津発・松阪行)

11:30 13:06 15:08 17:15

杉平(三多気の桜入口)発・伊勢奥津行

10:09 11:09 12:50 14:15 14:50 16:50

約10分

三多気
の
桜

桜まつり臨時バス運行路線・エリアマップ



至名張市



君ヶ野ダム公園

伊勢竹原駅



お知らせ!!

今年もGW期間中に伊勢奥津駅から多気方面へ

北畠神社
美杉ふるさと資料館
道の駅美杉 など

無料臨時バスを
運行予定!!

詳細が決まり次第、
広報津・ホームページで
お知らせします!



杉平(三多気の桜入口)

伊勢奥津駅

平成29年3月24日オープン！

**場外舟券発売場
「ボートレースチケットショップ養老」**

平成29年4月11日～4月16日

**プレミアムGⅠ
第18回マスタートーズチャンピオンを開催**

平成29年3月23日

ボートレースチケットショップとは

全国の24カ所にあるボートレース場以外の場所で
舟券を購入できる場外舟券発売場

全国に72カ所設置

「ボートレースチケットショップ養老」は**全国で73番目**の施設

ボートレース津では、「ボートレースチケットショップ
ミニボートピア名張」に次いで**2カ所目**の場外舟券発売場

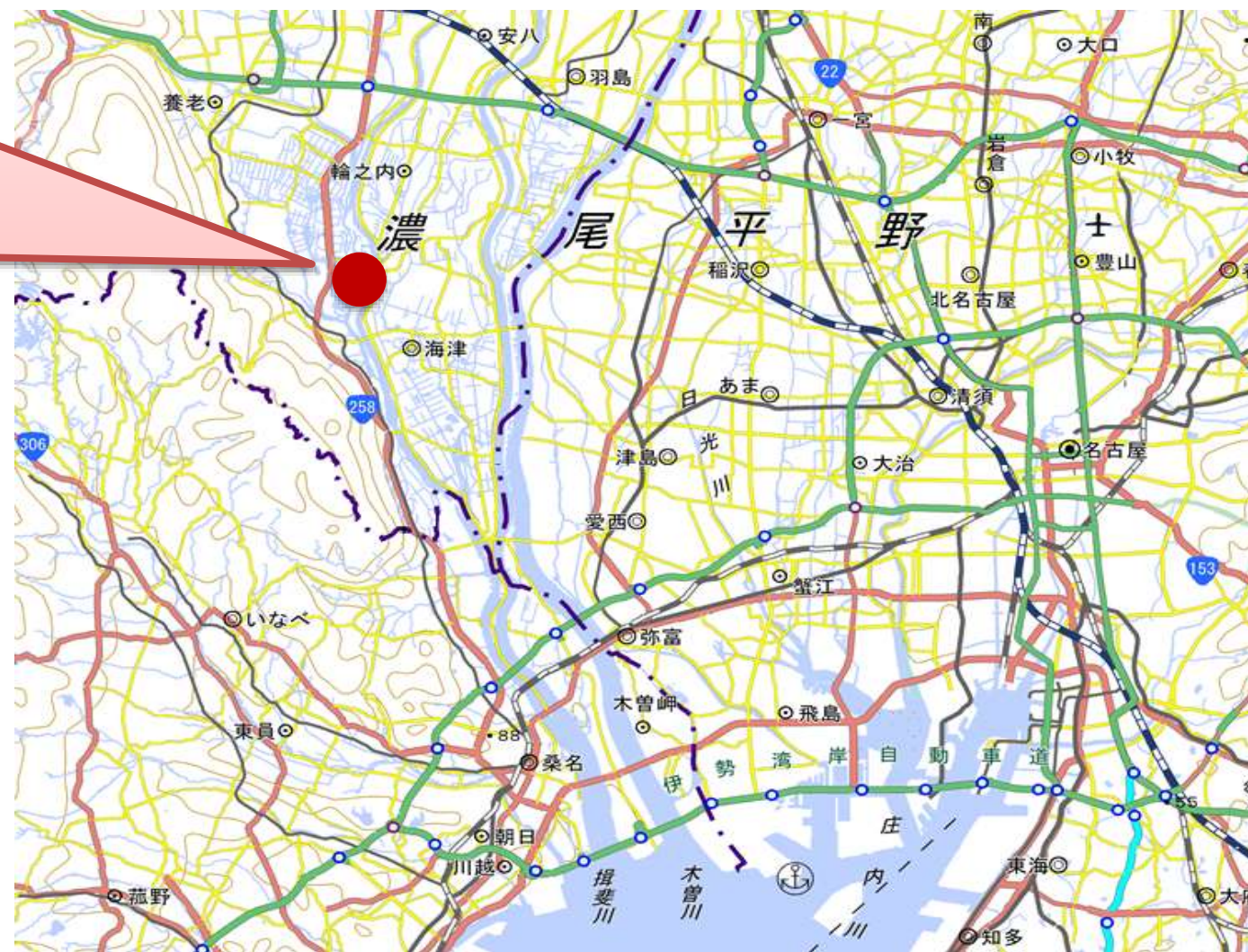
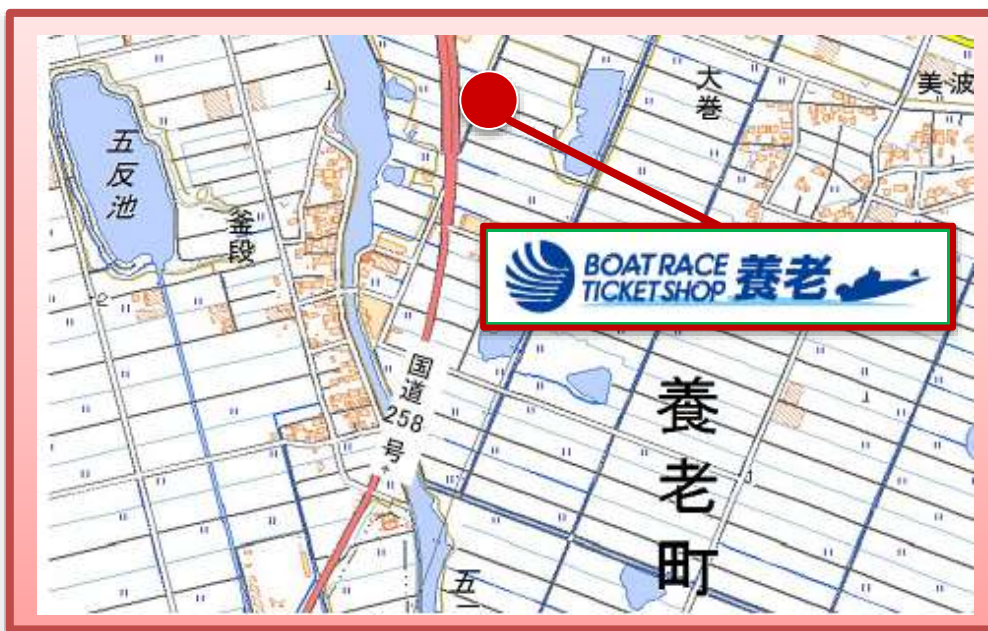
民間活力を利用して、施設を建設、事業の管理運営

施行者である津市が施設を賃借し、舟券の発売・施設の
管理を運営会社に委託して事業の効率化を図る

開設場所

岐阜県養老郡養老町大巻1264番地1

国道258号沿いにオープン



敷地面積 7,696.34m²

建物面積 1,103.00m²

駐車場 257台完備

ボートレースチケットショップ養老の完成までの経緯

平成25年2月

養老町内の地元自治会が施設会社に対し建設を同意

平成27年3月

- 養老町議会が設置を容認
- 一般財団法人BOATRACE振興会が津市を施行者として推薦

平成28年1月5日

津市と養老町の間で設置に係る行政協定を締結

平成28年10月5日

国土交通大臣から設置許可を受ける

平成29年3月14日

国土交通省の完成検査を受け合格

岐阜県内初の **ボートレースチケットショップ養老** オープン

ファンのニーズに対応するため4つの形態でお出迎え①

一般席 83席 **無料**



一般有料席 50席

- 1席2,000円
- ナイター金額 (17時~)
1席1,500円



ファンのニーズに対応するため4つの形態でお出迎え②

プレミアムシート 16席

- 1シート3,000円
- ナイター金額(17時~)
1席2,000円



リクライニングシート、個別モニター2台

VIPBOX 1室

1室5名まで 6,000円



一般有料席、プレミアムシート、
VIPBOXの主なサービス

- フリードリンク
- イヤホン貸出、おしぼりサービス など

1日最大6競走場72レースの舟券発売を開始



ボートレース津のレースやグレードレースを中心に
ファンのニーズに合わせて、モーニングレース・
ナイターレースも組み合わせで発売！

年間360日、9時から21時頃まで営業！

利用者目標人数・売上目標金額、オープン記念式典

利用者目標人数・売上目標金額

利用者目標人数

1日500人

売上目標金額

1日500万円



オープン記念式典

日時

平成29年3月24日(金) 8時30分から

場所

ボートレースチケットショップ養老

内容

津市長によるあいさつ、テープカット



プレミアムGⅠ 第18回 マスターズチャンピオンを開催

ボートレース津では、初めて

プレミアムGⅠ 第18回 マスターズチャンピオンを開催

SGに準じる全国発売競走で年4回開催されるプレミアムGⅠの1つ

昨年のレディースチャンピオンに続いて2年連続開催

開催期間 4月11日(火) から 16日(日)まで

48歳以上の選手の
最上位グレードレース

48歳以上のベテラン選手
の勝率上位者が出場

シニア選手の
王座を競う!

観客動員数のアップ、さらには売り上げのアップに期待!

全国トップクラスのマスターズ（名人）による競演

52名トップレベルのベテラン選手がボートレース津に大集結！

三重支部から
2名出場！

主な出場選手！

ドリーム戦出場メンバー



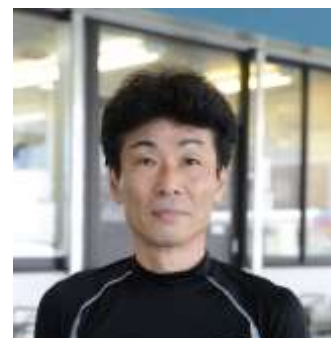
もり たつや
3268 森 竜也



かきうち きよみ
3280 垣内清美



いまむら ゆたか
2992 今村 豊



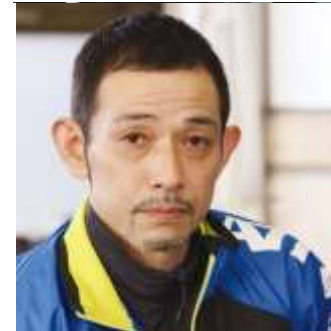
にしま しょういち
3022 西山昇一



にしじま よしのり
3024 西島義則



えぐち あきお
3159 江口晃生



みすみ てつお
3256 三角哲男



おおば さとし
3489 大場 敏

レース期間中のファン感謝イベント

4/11(火)

オープニングセレモニー

(選手紹介&ドリーム戦出場選手インタビュー)

時間:9:20~

場所:ツッキードーム(開場:開門)

4/11(火)~16(日)

昔懐かしいレトロフィギュアなどが大集合!

出張!万協フィギュア博物館

inボートレース津

時間:開門~閉門

場所:2階展示スペース

4/15(土)



ボートレース津名誉執行委員長

鳥羽一郎

歌謡ショー

時間:①13:40~

②14:15~

場所:ツッキードーム

(開場:12:00)

4/13(木)・14(金)

往年のスター選手たちの夢の競演!

エキシビジョンレース

◆公開抽選 4/13 13:45~

◆公開インタビュー 4/14 13:45~

場 所 1階ツキツクステージ

◆エキシビジョンレース

4/14 15:30~ / 競走水面



長嶺 豊 村田瑞穂 立山一馬 野中和夫 浅香 登 鈴木弓子

4/16(日)

8名の個性豊かなイケメンからなる関東No.1アイドル!

B2takes!

時間:①12:10~

②13:10~

場所:ツッキードーム(開場:11:30)

表彰セレモニー

時間:ウイニングラン終了後

場所:ツッキードーム(開場:16:00)



皆さまのご来場をお待ちしています

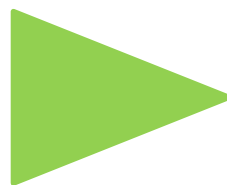


さつき保育園在園児等の受入れについて

平成29年3月23日

さつき保育園の閉園に係る経緯等

- 平成29年1月18日、在園児保護者へ閉園意向を説明(社会福祉法人ライト)



4月以降在園児の保育利用の確保が緊急に必要！

津市の対応

- 転園に必要な保育施設に関する情報の提供やその手続きの説明(2回)
- 保護者への意向調査(転園申請の取りまとめ)
- 市内保育施設、幼稚園への緊急受入れ要請



市内保育施設などの対応

- 受入れ可能人数の拡大
※平成29年4月入所に向けた対応

清泉愛育園の決断

さつき保育園在園児の保護者の希望に応じて子どもを受け入れ

- 保育提供の環境改善のための施設整備等が必要(さつき保育園の土地・建物を取得して整備する予定)



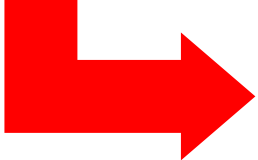
清泉愛育園の対応

- 保育場所の確保(遊戯室の転用)
- 職員の追加採用

さつき保育園の在園児の転園調整結果

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5人	9人	7人	14人	22人	22人	79人

57人

 卒園

平成29年4月から

清泉愛育園 41人

私立保育園 10人

公立保育園 2人

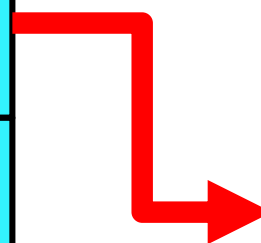
私立幼稚園 2人

認可外保育施設 1人

市外転出 1人

さつき保育園を第1希望にしていた
新規利用申込者の調整結果

清泉愛育園	6人
私立保育園	1人
公立保育園	5人
辞退(取下げ)	4人
合計	16人



清泉愛育園の
平成29年度利用希望調整状況

継続利用者	64人
新規利用者 ※()内はさつき保育園第1希望者	13人 (6人)
さつき保育園在園児	41人
合計	118人

利用定員:70人
入所率:168%



清泉愛育園における基準要件への対応

● 保育室等の面積基準（子ども一人に対して）

0～1歳児…1.65㎡(3.3㎡)*、2歳児以上…1.98㎡

* 国基準ではほふくしない乳児については1.65㎡/人、ほふくする幼児については3.3㎡/人

現行
192㎡



4月から
254㎡

遊戯室を改修し
保育室を確保

● 保育士の配置基準（保育士一人に対して）

0歳児…3人、1歳児…5人*、2歳児…6人

3歳児…20人、4歳児・5歳児…30人

* 国基準では6人のところ、津市では5人としている

現行
19人



4月から
24人

保育士を新たに
5人確保

基準に適合